

人体部位（解剖学）知識のオントロジー

■ 内容

脳・感覚器・生殖器・皮膚を除く人体解剖学の知識を記述したものである。オントロジーファイルは関係データベースのファイルである。

■ 形式

法造形式データを関係データベースに自動変換したもので、内容は法造形式と等価である。テーブル定義は表 A-1 の通りである。DBMS は SQLite を使用している。

■ 記述対象と事例

記述対象は人体解剖学（脳・感覚器・生殖器・皮膚を除く）であり、記述内容は人体の構成要素とその間の関係（上位-下位関係、4 種の全体-部分関係、接続関係）である。図 A-2～6 に概念定義の抜粋を示す。また、本オントロジーに含まれる知識を用いて解剖学知識の可視化を行った例を図 A-7～9、に示す。

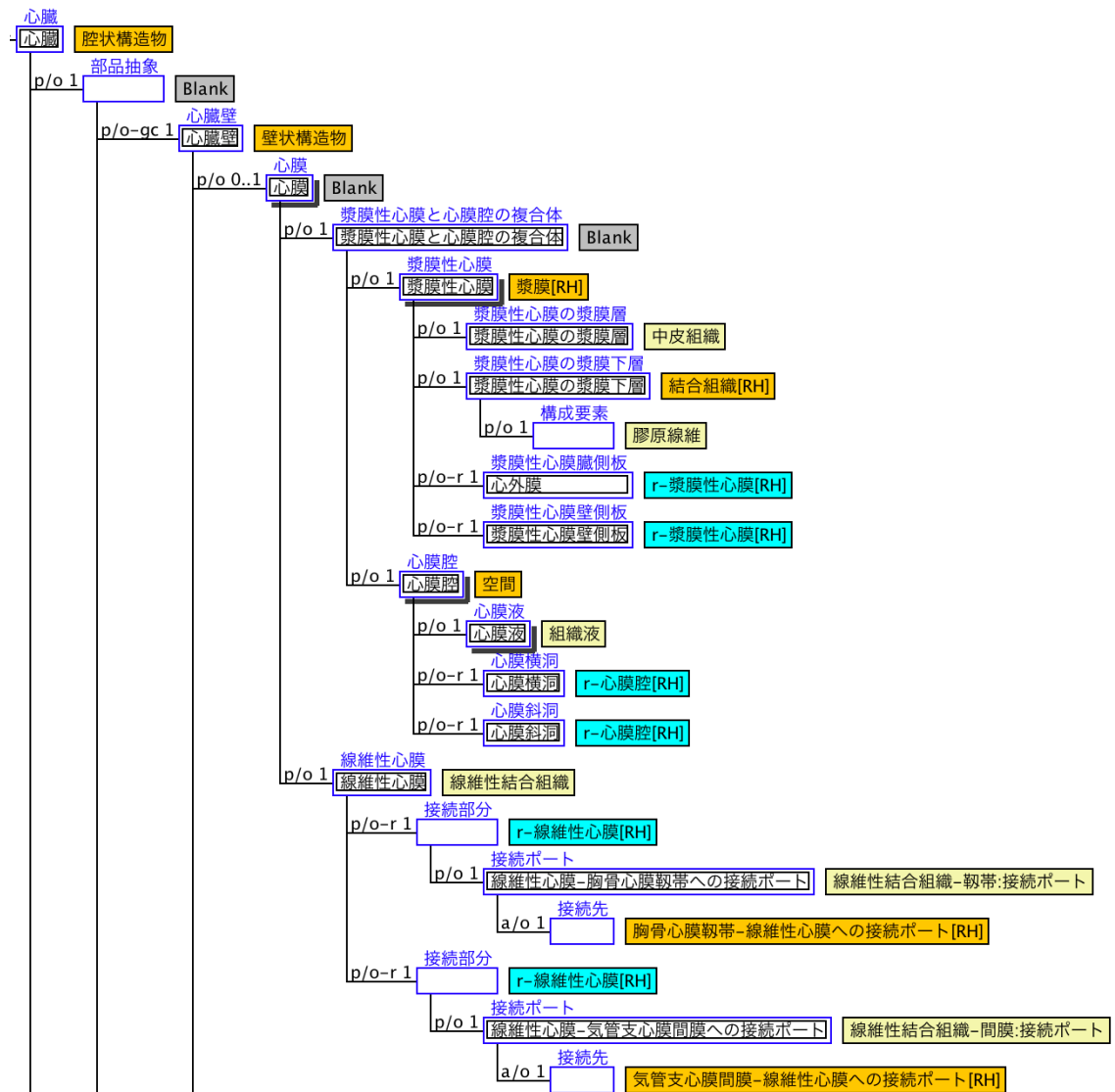
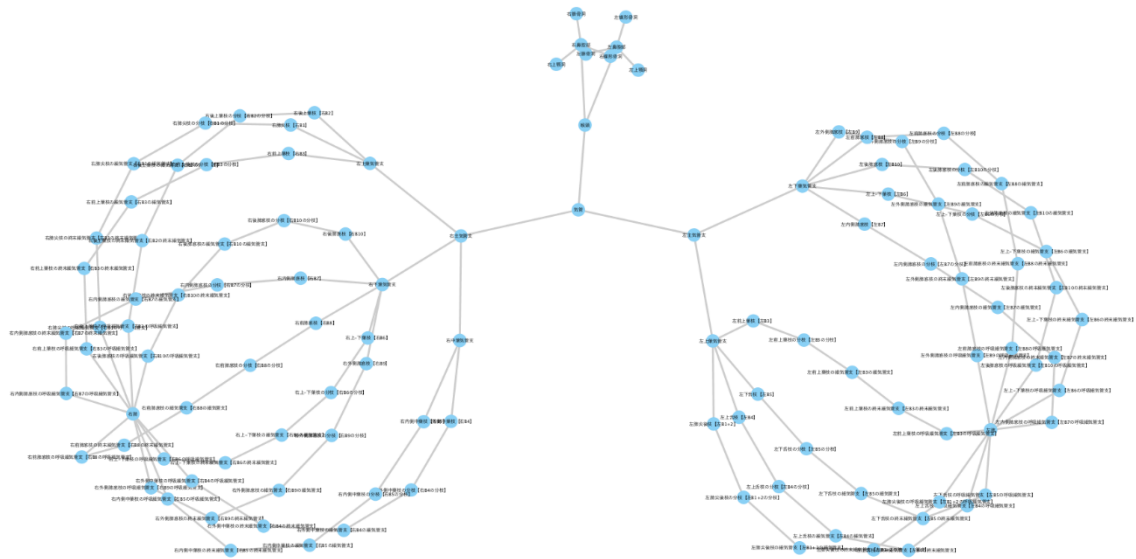
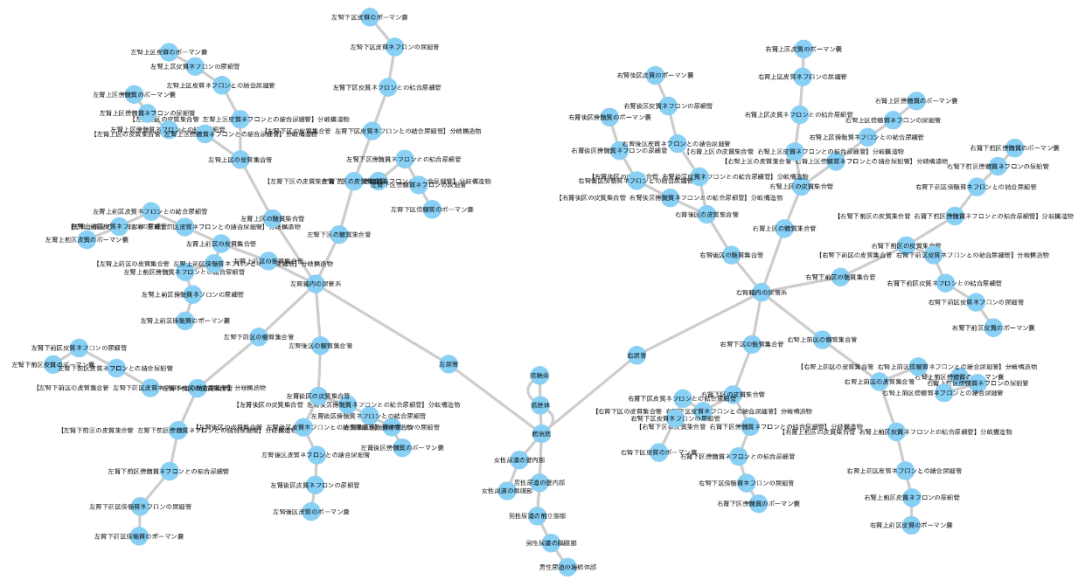


図 A-2. 心臓の概念定義（抜粋）



a) 呼吸器系



b) 泌尿器系

図 A-7. サブシステムの構成要素間の接続関係

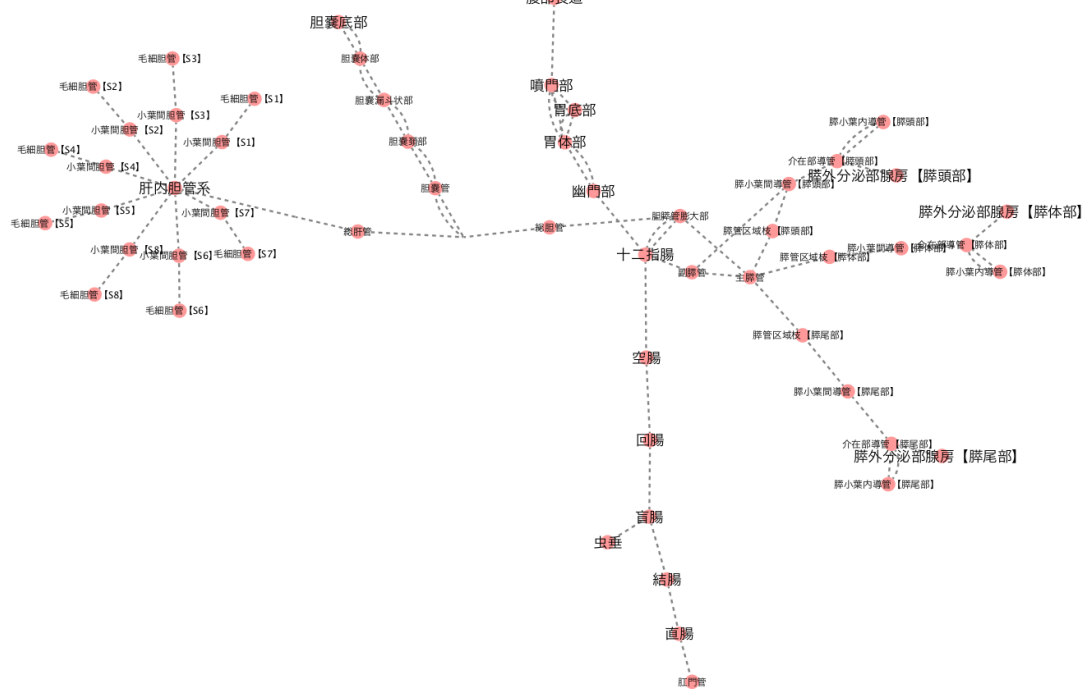
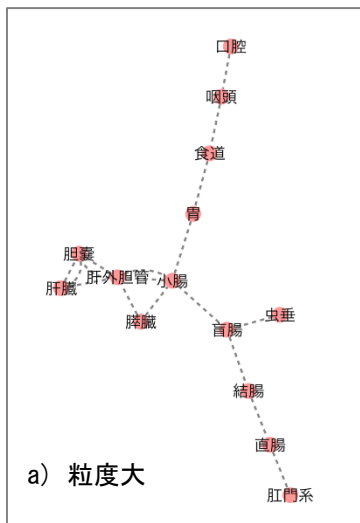
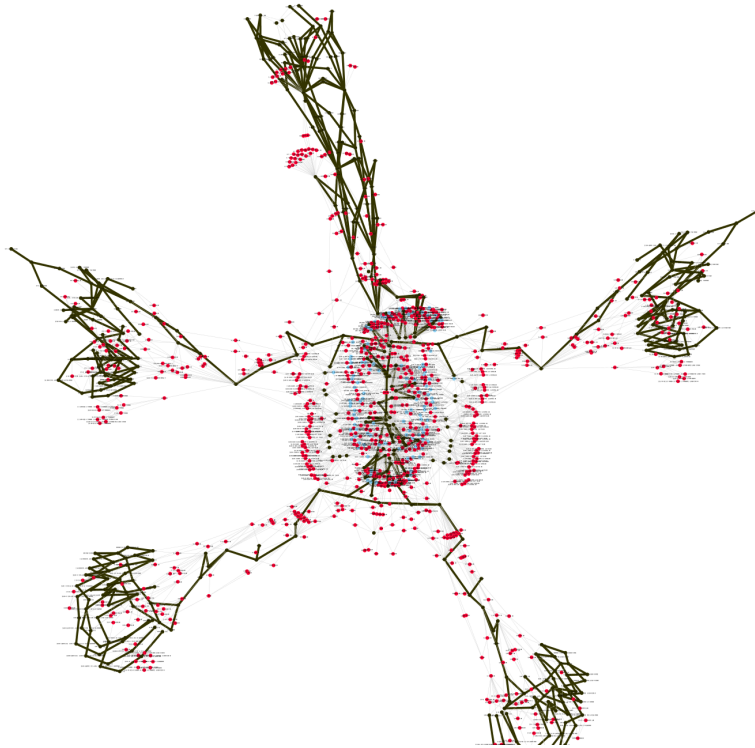
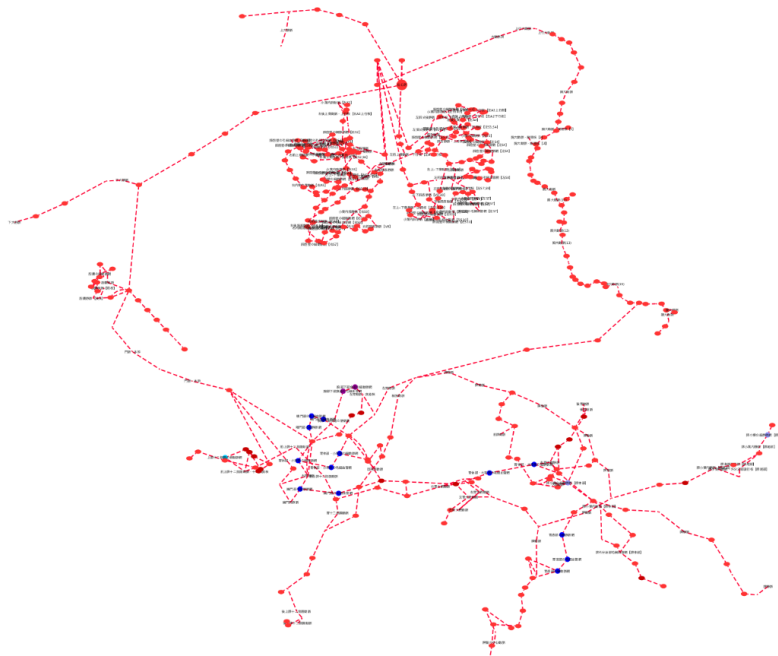


図 A-8. 様々な粒度での接続関係（消化器）



a) 複数の領域にまたがった接続関係（筋系と骨格系）



b) 心臓、動脈系、消化管、門脈系、静脈系、呼吸器系

図 A-9. 複数の領域にまたがった接続関係